



News Release

2012年2月13日

「届けたい！日本の元気。韓国の友情。」 KOREA 東北親善大使派遣事業の実施について

韓国における日本研究・日本語教育の最高学府である「韓国外国語大学日本学部」と連携・協力し、韓国の大学生6名を「KOREA 東北親善大使」として、被災地3県（岩手県・宮城県・福島県）に派遣し、韓国人の視線を通じて、「日本の元気」や「被災3県の魅力や楽しさ」を韓国に情報発信を行う事業を実施いたしますのでご案内いたします。

1. 事業概要

(1) 開催目的：

被災地情報発信への貢献が期待できる学生を被災3県に派遣し、東日本大震災の現場の教訓や経験を日韓で共有するとともに、東日本地域（被災地）の現状に関する理解を深めてもらい、「日本の元気」や「被災3県の魅力や楽しさ」を韓国の方に情報発信する。学生による若者世代への「口コミ」を通じて元気な日本の姿を伝えることで、日本への観光客数の回復等への足掛かりとなることを目指す。

(2) 期 日：2012年2月14日（火）～19日（日）

(3) 訪 問 地：岩手県（平泉、猊鼻溪）

宮城県（南三陸、仙台、塩釜、松島、鳴子温泉など）

福島県（いわき、会津若松、大内宿、喜多方など）

(4) 主 催 等：主催/自治体国際化協会ソウル事務所

協力/東北観光推進機構、アジアナ航空、日本観光新聞

(5) 派 遣 者：韓国外国語大学の学生（大学院生含む）6名及び教授2名など

(6) 内 容

テ ー マ：「届けたい！日本の元気。韓国の友情。」

情報発信：・韓国の観光業界新聞「日本観光新聞」に特集企画記事を掲載

・アジアナ航空HP、韓国外国語大学HP、駐韓日系政府機関等への旅行記掲載

・フェイスブック、ツイッターへの旅行記掲載（被災地からリアルタイムで）など

2. 委嘱式及び事前勉強会

派遣に先立ち、下記の日程で委嘱式及び事前勉強会を行いました。

(1) 期日：2012年2月8日(水) 13:30～17:30 (うち委嘱式は15:50～16:20)

(2) 場所：自治体国際化協会ソウル事務所 応接室及び大会議室
(ソウル市鐘路区鐘路1 教保ビルディング17F)

(3) 内容：挨拶 自治体国際化協会ソウル事務所 所長 安本 俊夫
決意表明 韓国外国語大学日本学部及び大学院 学生代表者

<マスコミ報道>

- ・ テレビ朝日 <http://www.tv-asahi.co.jp/ann/news/web/html/220208064.html>
- ・ NHK (サイト版) <http://www3.nhk.or.jp/news/html/20120209/k10015891841000.html>
- ・ 共同通信 (韓国語) http://www.47news.jp/korean/korean_peninsula/2012/02/034757.html

3. 日程 (予定)

※諸事情により日程が変更となる場合があります。

	北チーム(宮城・岩手)	南チーム(宮城・福島)
2月14日(火)	共通日程 ・ 韓国(仁川空港)⇒日本(仙台空港) ・ 仙台市内視察(東北大学の留学生等との意見交換、交流)	
2月15日(水)	共通日程 ・ 被災地南三陸町訪問(防災センター跡地、ホテル観洋、オクトパス君作成現場視察) ・ 語り部の話を聞く、仮設商店街の視察 ・ ①観光地視察、石巻市「道の駅上品の郷」	
2月16日(木)	・ ②観光地視察、岩手県、狛鼻溪 ・ ③観光地視察、岩手県、平泉	・ ②観光地視察、福島県、いわき市長表敬、 ハワイアンズ訪問
2月17日(金)	・ ④観光地視察、宮城県、塩釜 ・ ⑤観光地視察、宮城県、松島、瑞巖寺	・ ③観光地視察、福島県、会津若松市表敬
2月18日(土)	・ ⑥観光地視察、宮城県、鳴子温泉	・ ④観光地視察、福島県、大内宿 ・ ⑤観光地視察、福島県、喜多方
2月19日(日)	共通日程 ・ 日本(仙台空港)⇒韓国(仁川空港)	

4. その他

・ 2月8日(水)の委嘱式終了後、駐大韓民国日本国特命全権大使を表敬訪問し、武藤正敏大使から学生を激励していただきました。

・ 日本の魅力を韓国の方に幅広く広報するため、韓国観光業界紙である「日本観光新聞」の記者1名が学生に同行します。